



創造力とコミュニティ研究会 第11回：パンデミックの中で 自分自身に向き合う

新型コロナウイルスは「社会的距離（ソーシャル・ディスタンス）」の名のもとに人々の分断を余儀なくしてしまいました。孤独な状況に投げ込まれてしまったときに、私たちはどうやって自分自身を支えていけばいいのでしょうか。今回は、異文化コミュニケーションとカウンセリングの専門家でいらっしゃる手塚千鶴子先生をお迎えして、この問題に向き合ってみたいと思います。先生自身の経験や内観などのお話を伺い、コラージュやアート表現にも触れながら、自分自身に向き合うことでこの新たな危機の時代を乗り越える方法について一緒に考えてみましょう。

●**話題提供者：手塚千鶴子**

（慶應義塾大学 日本語・日本文化教育センター元教授）

●**日時：2020年12月1日(火)19:00～21:00**

●**場所：居場所「カドベヤ」**

横浜市中区石川町5丁目209-3 1階

<http://www.kadobeya2010.net/access/>

●**参加費無料 参加定員 10名**

今回は、コロナウィルスの感染予防のため、申し込み先着10名様のみ限らせていただきます。申し込みなしでの当日参加はできません。

参加ご希望の方は、慶應義塾大学 法学部・横山千晶
(chacky@keio.jp)まで申し込んでください。

●**なお、参加に当たっては、以下のことをお守りください。**

・マスクの着用 ・入室時の体温チェック ・手洗い ・手指の消毒

なお、当日体調のすぐれない方は、参加をお控えください。

主催 居場所「カドベヤで過ごす火曜日」運営委員会
慶應義塾大学教養研究センター

助成：横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト 2020

ヨコハマ
アートサイト